

2020年6月12日

保護者（学部生）・地域の皆様

名古屋学院大学  
学長 赤楚 治之

## 2020年度春学期の授業実施形態（対面授業の開始）について

平素は名古屋学院大学の教育・研究活動にご理解とご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

本学では、新型コロナウイルス感染拡大防止対策の一環として、5月11日（月）より、インターネット・キャンパスコミュニケーションサービス（通称、CCS：本学独自のポータルサイト）を活用したオンラインによる非対面方式の授業を展開しております。

その後、緊急事態宣言が解除され、愛知県におきましても、小学校・中学校・高等学校等で、分散登校実施の後、6月1日（月）から通常授業が開始されました。

本学では、そのような状況を踏まえ、学生が大学に通学して授業を受ける対面方式の授業の実施について検討を重ね、総合的に判断しました結果、これまでどおり非対面方式のオンライン授業（インターネット・CCSを活用した授業）を維持したうえで、6月15日（月）から、段階的かつ部分的に対面授業を開始していくことといたしました。

なお、対面授業の開始にあたり、3つの密（密閉、密集、密接）を回避するため、以下のような対策を講じ、学生の安全と健康を確保いたします。

### 記

#### ◆対面授業・キャンパス入構における対応

- 各曜日・時限に実施する授業数及び各教室の受講者数を制限・調整し、一部の少人数クラス科目（演習・実習・実技を伴う科目）を部分的に対面方式で授業を実施します。
- 対面授業及び自宅にネットワーク環境がない場合のオンライン授業の受講、各種相談（事前予約制）、課外活動（条件付許可制）以外での入構は当面の間、自粛とし、キャンパス内での密集を回避します。

#### ◆学生の通学における対応

- 大学への通学時及び学内においては、熱中症に配慮させつつ、マスクの着用を徹底します。
- 登校前の検温を義務づけ、発熱や息苦しさ、倦怠感がある場合は、登校を控えさせます。
- 瀬戸キャンパスへのスクールバスは、来校する学生数に合わせて十分な台数を配置し、運行します。スクールバスには、消毒液を配備し、学生が乗車する際には、マスク着用、手指の消毒をしてもらいます。また、窓を開けて換気しながら走行し、バス駐車場に戻った際には、全席をアルコール消毒します。

#### ◆キャンパス内における対応

- 学生・教職員には、マスクの着用、手洗い、うがいをするよう徹底します。
- 建物の出入り口には、消毒液を設置し、学生・教職員が入退館する際には、必ず手指を消毒するようにします。また、建物の玄関以外にも、学内の要所に消毒液を設置しています。
- キャンパス内においては、人と人との身体的距離（できれば2m以上、最低1m以上）を確保するようにします。
- 人との会話では、学生・教職員ともにマスクを着用し、距離をおき、できるだけ相手の真正面で話すことを避けるようにします。

- エレベーターは定員を5名に制限し、密集・密接の発生を防ぎます。なお、乗車定員の少ない小型なエレベーターは使用を禁止します。
- 教室のドアの取手には、菌の増殖を抑制する抗菌シールを貼っています。(名古屋キャンパス)
- 教室などの多数の人が触れるテーブルやドア、手摺り、エレベーターのボタン等の接触箇所を除菌剤で拭いています。
- 学生が利用する相談窓口には、飛沫を防ぐ透明なボードを設置しています。また、窓口前の床面にテープを貼り、待機位置を示して、密集・密接を防ぎます。
- 学生が友達とよく談話をする共用スペースのテーブルや椅子を半数程度に減らし、相手との身体的距離の確保が難しい小さなテーブルには、飛沫を防ぐ透明なボードを設置しています。

#### ◆対面授業における対応

- 対面授業では、より収容定員の大きな教室に変更し、密集・密接を回避します。
- 教室の座席は、収容定員の40%を目安に着席を制限し、使わない席には着席禁止の印を貼り、学生間の間隔をあけます。
- 授業中、学生・教員共にマスクの着用を徹底します。
- 授業中に1~2回の窓を開ける換気を行い、密閉を防ぎます。
- 一部の小教室には、オゾン発生による空気清浄機を設置しています。

#### ◆オンライン授業受講教室における対応

- 自宅にネットワーク環境がない学生のこと、また対面授業の前後にオンライン授業を受ける学生のことを考慮して、オンライン授業受講用のインターネットに接続できる教室を開放します。
- 教室利用者には、マスクの着用を徹底します。
- 教室の座席は、収容定員の40%を目安に着席を制限し、使わない席には着席禁止の印を貼り、学生間の間隔をあけます。
- キャンパス内にあるデスクトップパソコン等はすべて使用禁止にしています。本学では学生全員にノートパソコンを配付していますので、これを学内で使用していただきます。

#### ◆昼食における対応

- キャンパス内において、食事ができる場所を限定します。
- 食事では、テーブルに透明なボードを設置、もしくは席の間隔をあけて食事で発生する飛沫を防ぐようにしています。

#### ◆課外活動における対応

- 課外活動では、一定の条件を満たす団体については、審査の上、グラウンドと体育館での活動を認めることとします。
- 課外活動でのキャンパス内の教室・小体育館・武道場・合宿所・クラブハウス・トレーニングルーム等の利用は禁止とします。(体育館、テニスコート、各種競技場は、利用人数を制限して、課外活動、体育実技科目等で使用することがあります)

以上

保護者ならびに地域の皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

#### 【お問い合わせ先】

学生・課外活動に関すること・・・学生サポートセンター Tel: 052-678-4086 E-mail: [gakusei@ngu.ac.jp](mailto:gakusei@ngu.ac.jp)

授業・教室に関すること・・・教務課 Tel: 052-678-4087 E-mail: [kyoumuka@ngu.ac.jp](mailto:kyoumuka@ngu.ac.jp)

瀬戸キャンパスに関すること・・・瀬戸総合事務部 Tel: 0561-42-0350 E-mail: [setosous@ngu.ac.jp](mailto:setosous@ngu.ac.jp)